

## 20 はげましをありがとう

震災の後、日本中、世界中からたくさんのはげましをいただきました。それはどのようなものだったのでしょうか。

### ○ 日本中から

石巻には、全国からたくさん品物やお手紙がとどけられました。それらには「がんばれ石巻」というねがいがこめられていました。学校や避難所では、はじめのころ、きゅう食や食事でごまっていました。きゅう食は、パンと牛にゅうだけだったので、サラダやジュースなどをとどけてくれただん体もありました。また、避難所では、ボランティアの人たちが、たき出しであたたかい食事を作ってくれました。



### しえんしてくださった方からの手紙

遠くの町に住む、まだ見ぬまごにプレゼントするかのよ  
うな気持ちで、一はり一はり心をこめてぬい上げまし  
た。喜んで使ってもらえるかしら…。10年ぶりでミシンを  
出したのでうまくぬえなかったけれど、これを持って日々  
せいちょうしていくのね…など、できあがった運動着ぶく  
ろを見て目を細めています。生かされた命を  
大切に、今までの苦ろうの分、さち多き人生に  
なりますことを遠くの町からおいのりいたし  
ております。 (とち木県・女せい)



せ かいじゅう  
○ 世界中から

に ほん から 遠くはなれた 外国から も たくさん の メッセージ や  
絵、千羽づるなどがとどけられました。書いてある言葉は分  
からなくても、これらのおうえんメッセージや絵は、わたし  
たちを元気づけてくれました。



スロバキアの大とうりょうとメッセージ



中国からのメッセージ

遠い外国から、いろいろな物がわたしの学校に送られてきました。先生が  
見せてくれたお手紙には、外国のことが書かれてありました。それから外国  
のたて物やけしきの絵も書いてありました。それから、いっしょに送られて  
きた写真には、外国の小学生が笑顔で写っていました。

「遠い国からわたしたちのことをおうえんしてくれている  
んだよ。」と先生が教えてくれました。お手紙と写真を見て、  
わたしはなんだかうれしくなりました。(小学校2年女子)



ふりかえり

Four horizontal dashed lines for writing practice.